

和歌山病院での実習を終えて



古田 貴大

2018年10月16日、17日の2日間、お忙しいにもかかわらず、ご指導いただきありがとうございました。

駿田副病院長による結核セミナーでは、空気感染、感染対策の方法について原理から詳しく教えていただきました。4年生の時に一度習っていましたが、恥ずかしながら記憶が曖昧になっており、今回のセミナーをしていただいたことで非常に整理ができました。また実際に結核病棟を見学させていただき、N95マスクの着用し、結核病棟でどのように空気の流れをコントロールして感染対策を行なっているかを間近で見ることができました。この経験は一生忘れないものとなると思います。

最も印象に残っているのは南方病院長による胸部レントゲンの読影セミナーです。読影の基本を思考型の形式でセミナーしていただきました。自分で考えるうちに自分が理解していない部分に気づかされました。特にレントゲンが影絵と異なり、白黒逆で、重なり合っているものも写るという基本から完全には理解していなかったことに気づかされました。そんな基本からじっくりと読影方法を考えさせていただき理解したことを、これから反復し応用していきたいと思います。

南方病院長、駿田副病院長をはじめとして多くの先生方、職員の方々ご指導いただき大変実りのある実習となりました。本当にありがとうございました。